



2024年4月30日

各位

会社名 日揮ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役会長 CEO 佐藤 雅之
(コード番号 1963 東証プライム市場)
問合せ先 戦略企画オフィス経営企画ユニット
コーポレートコミュニケーション
グループマネージャー 山上 晃弘
(電話 045-682-8026)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、本年2月9日に開示した2024年3月期(2023年4月1日～2024年3月31日)の通期業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

I 通期業績予想の修正について

1. 当期の連結業績予想数値の修正(2023年4月1日～2024年3月31日)

(金額単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想(A) (2024年2月9日発表)	800,000	16,000	28,000	16,000	66.40
今回修正予想(B)	830,000	△19,000	0	△8,000	△33.18
増減額(B-A)	30,000	△35,000	△28,000	△24,000	—
増減率(%)	3.75	—	—	—	—
(参考)前期実績 (2023年3月期)	606,890	36,699	50,560	30,665	122.28

2. 通期業績予想修正の理由

第3四半期に損失を計上したタイの化学案件において、設計及び調達業務の進捗状況から配管材料調達コスト及びリスク対応費用を追加で見込む必要が生じました。また、主要な海外プロジェクトの進捗状況に照らして今後の遂行計画及び採算見通しについて再検討を行い、最近の設計業務における配員状況や中東での資機材の需給逼迫による納期遅延といった今年度の採算悪化に影響を及ぼしている事業環境を考慮し、必要と判断されるリスク対応費用を追加的に見込むことといたしました。その結果、サウジアラビアの石油・ガス案件において損失引当を行ったほか、海外子会社において追加損失計上及び新たに1件の損失引当を行うこととなり、2024年3月期の利益が大幅に減少する見通しとなりました。

II 配当予想について

当社は、配当政策として配当性向を親会社株主に帰属する当期純利益の30%を目途とすることを掲げており、2024年3月期の年間配当金は、期初発表の通り1株当たり40円を予定しておりました。この度、業績予想の修正により親会社株主に帰属する当期純損失を計上する見通しとなりましたが、手元流動性の状況と今後の見通しも勘案の上、年間配当金予想は変更いたしません。

(注)上記の予想は、当社が本業績予想修正の発表日において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績等は様々な要因により予想値と異なる結果となる場合があります。

以上